

「春いろフェスタ」オープニングセレモニー

2019年2月23日

立春を過ぎて、三寒四温が続き体調管理に苦労していたら、花粉も飛び始めてしまいました。

読者の皆様はお変わりありませんか？

さて先週土曜日、幕末最後の代官屋敷で、国登録有形文化財「山口家住宅」兩岳文庫を会場とした『第6回 春いろフェスタ』のオープニングセレモニーが開催されましたので、梅の花見を兼ねて参加して来ました。

このフェスタは、歴史的建造物を活用した「市民提案型協働事業」として認定され、子ども向けイベントから各種ステージ、多彩なフリーマーケットなど、文字通り市民手作りのイベントです。

天候にも恵まれた会場では多くの皆様に賑わいました。



天気予報が大きく外れ、暖かな春の日差しの中でセレモニーに参加したクルリンも、気持ち良さそうに見えるから不思議です。



伊勢原市の誇る生きた文化財、ご存知「手作り甲冑隊」の皆さんも、代官屋敷の庭には良く映えます。

十八番の『五人の道灌』を熱演しセレモニーに花を添えます。



山口家住宅の周囲の梅園はほとんどが白梅ですが、茶室の離れの前には紅梅と河津桜が満開となっており、花に彩りを加えています。



梅園の白梅はもう少しで満開を迎えそうです。

陽光に霞む大山を背景に入れてみました。

ちなみにこの梅林には菜の花も咲きますが、もう少し先とのこと。



このように山口家住宅には、江戸時代から伝わる歴史的価値の高い建造物の他にも資料館や屋敷を囲む梅林など見どころがいっぱいです。

今週末の3月2・3日の土日にも「春いろフェスタ」は開催されますので、是非お出かけ下さい。

[詳しくはこちらを！](#)